

活 動 報 告 書

1 団体名

フードバンク彩鳥

2 活動内容

APU 及び亀川地域においてフードバンク活動を行った。食品ロス削減を目的としたフードパントリーや政府備蓄米無償配布事業を活用した子育て世帯向けのフードパントリーを開催した。また、家庭で余剰となった食品を集めるフードドライブを開催した。

3 活動期間

2024 年 10 月 12 日から 2025 年 1 月 29 日まで

4 活動実施内容

・フードパントリー

2024 年 10 月 12 日（土）亀川中央町 2 区公民館

2024 年 10 月 26 日（土）・10 月 27 日（日）APU キャンパス

2024 年 11 月 13 日（水）内竈公民館

2024 年 12 月 8 日（土）浜田町公民館

2025 年 1 月 18 日（土）四の湯 1 区公民館

・子育て世帯向けフードパントリー（政府備蓄米無償配布事業を活用）

2024 年 11 月 30 日（土）浜田町公民館

・フードドライブ

2024 年 10 月 21 日（月）～10 月 27 日（日）APU キャンパス

5 活動の成果

毎回のフードパントリーの参加者は APU キャンパスでは約 150 名、亀川地域では約 30 人であった。昨年 11 月には団体としてはじめて政府備蓄米無償配布事業を活用した子育て世帯向けフードパントリーを開催し、約 200 人の子どもたちに食品を配布することができた。昨年 10 月に開催したフードドライブは企業との協働で行い、産学連携の活動としてインパクトを残すことができた。2023 年 11 月からの一連の活動が評価され、昨年 12 月には「令和 6 年度気候変動アクション環境大臣表彰」の「普及・促進部門」で「気候変動アクション ユース・アワード」を受賞した。

6 反省点や今後の目標

活動期間中は毎月フードパントリーを開催し、継続した活動を行うことができた。また、企業との連携や子育て世帯向けフードパントリーなど、団体として新たな活動を行うことができた点も良かった。今後は子育て世帯向けのフードパントリーの開催頻度を増やしていきたい。また、活動の告知方法を工夫し、より多くの人に活動に参加してもらえるようにしたい。学生団体が運営するフードバンクとして、息の長い活動とすることを意識しながら楽しく活動を続けていきたい。